

# 粉末ワクチン第2工場

## モリモト医薬、製造受託

モリモト医薬（大阪市西淀川区、盛本修司社長）は、新型コロナ

ウイルス感染症用の凍結乾燥粉末ワクチン（用語参照）製造受託の

ため第2工場を計画する。近畿地方で2024年完成予定。普通保

管可能な粉末製剤の製造を国内外の製薬会社から引き受ける。製

造はグループ会社のMS医薬（大阪市西淀川区）が担当。第2工場

では大規模接種向けに25回分と少量の多い瓶を中心に製造し、年間

10億回分の供給能力を確保する。

## 年10億回分、24年に

モリモト医薬は23年

完成予定の本社内の第

1工場の設置費用と同

機、事業を評価する企

業から資金調達する方

向だ。

ワクチンを開発した

製薬会社からワクチン

の原液を引き受け、凍

結乾燥粉末の無菌製剤

化と瓶への無菌充填、

包装までを一括して受

託する。個別接種や大

規模会場での受付終了

間際の調整用に、余り

の出に1〜5回分の瓶

も一部製造する。

粉末にすることで、

【用語】凍結乾燥粉

末ワクチンワクチン

溶液の凍結と乾燥、結

の形態の一つ。必要な

成分を凍結、乾燥して

粉末状にしたもので、

方、従来は大量の溶液

を均一に凍結する温度

管理が難しかった。

薬従事者の負担を軽減

できる。25回分の瓶は

A5用紙サイズの箱で

1000回分を収納で

きるスペース。

輸送も容易で海外供

製剤で課題だった均一

給もしやすく、途上国

な温度管理が容易にな

る。従来は時間がかか

るため1瓶10回分以

下

が基本だったが分量も同

25回分まで増やせる。

液体で冷凍保存が必要

なワクチンも常温保存

込む。

ワクチンの原液を2

5回分まで増やせる。